

平成30年度 生徒指導研究推進協議会 開催要項

1 趣 旨

国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センターでは、社会性育成をはじめとして、いじめや不登校、高校中退など、生徒指導に係る様々な調査研究を実施している。

平成29年度は、研究成果として「『高校中退調査 報告書』～中退者と非中退者の比較から見えてきたもの～」を公表するとともに、『全教職員が認識を共有し、主体的に取り組むことで、いじめの未然防止は可能。』等の資料を作成し配布した。

本協議会では、生徒指導・進路指導研究センターにおける調査研究から得られた知見を紹介するとともに、それらの知見の具体的な活用に関する意見交流を行う。

2 主 催

国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター

3 開催期日・会場

平成30年6月12日(火) 10時00分から16時30分まで(9時15分より受付)
文部科学省3F講堂

東京都千代田区霞が関3-2-2 中央合同庁舎第7号館東館

電話 03-6733-6880 (生徒指導・進路指導研究センター企画課)

4 参加対象者

各都道府県・政令指定都市・中核市教育委員会・市区町村教育委員会の生徒指導担当者

5 時 程

午 前	開会 10:00 - 10:15
	テーマ1 10:15 - 11:30 (75分) 宮古紀宏「いじめの情報共有に関する校内体制の在り方を検討する」
昼食休憩 11:30 - 12:45	
午	テーマ2 12:45 - 14:15 (90分) 藤平敦「中退調査(2次分析)のデータを教育現場(中高)の取組に生かす」
	休憩 14:15 - 14:25
後	テーマ3 14:25 - 16:25 (120分) 中野澄「指導主事にしかできない不登校の取組を考える～「魅力ある学校づくり調査研究事業」の成果～」
	閉会 16:25 - 16:30